

ちくしのクリップ

問 秘書広報課

5/20

学生作の絵本 子どもたちへの思いを込めて

筑紫女学園大学が山家幼稚園に絵本を贈呈

筑紫女学園大学初等教育・保育専攻では、社会貢献事業の一環として学生による絵本の制作を行っています。このたび、地域における保育の充実の一助になればと、大学と連携協定を結ぶ市の山家幼稚園に3種類の絵本が寄贈されました。

絵本は「認定絵本土養成講座」を受講し、資格を取得した学生たちが作成したオリジナルのものです。作

成した学生を代表して、幼児保育コース4年の濱田 愛唯さんと前川 和さんから「みんなで協力して素敵な絵本を作成することができました。読んでもらえるとうれしいです」と贈呈されました。

贈呈式の後には読み聞かせがあり、園児は、熱心におはなしを聞いていました。



(左から)筑紫女大中川学長、濱田さん、前川さん、山家幼稚園小河園長、上野教育長



作成した1冊「うんどうかいのひみつ」を読み聞かせ

5/22

おもちゃを通して交流を

3年ぶり「おもちゃの広場」開催

筑紫コミュニティセンターで筑紫よかまち協議会次世代育成部会が「おもちゃの広場」を開催しました。会場には約80種のおもちゃが用意され、多くの親子連れなどが実際におもちゃで遊んで楽しみました。

次世代育成部会会長の永野さんは「おもちゃは買いつけて終わりではなく、おもちゃを通しての交流が大切。その気づきになってくれれば」と話していました。



おもちゃに夢中で遊ぶ子どもたち

5/21

ホタルは地域の財産

6/4

山口コミ協ホタル観賞会

地域の豊かな自然を感じてもらおうと、山口コミュニティ運営協議会でホタル観賞会が行われ、山口小の児童と保護者など各約50人が参加しました。

多くのホタルが山口川に飛び交い、参加した皆さんは歓声を上げていました。子どもたちは近くに飛んできたり、体に止まったホタルを観察し、初めての機会に「楽しかった」と笑顔でした。



ホタルの生態や観察のマナーについても学びました

問 問い合わせ先
 日 日時・期間
 場 場所
 対 対象
 内 内容
 定 定員
 料 料金
 持 持参物
 締 締切
 申 申し込み先

勝利を目指して 全力プレー

5/28-29

第21回筑紫野市長旗争奪中学校軟式野球大会

3年ぶりに市内外から16チームが参加した本大会、山家球場、筑紫運動広場で2日間にわたって開催され、強い日差しの中、熱戦を行いました。結果は、小郡市立三国中が優勝、天拝中が準優勝となりました。

天拝中3年野球部主将の泉 慎平さんは「チャンスで1本が出なかったのが悔しかったです。自分たちで盛り上げられるチームにしたいです」と語っていました。



決勝戦で接戦を繰り広げる天拝中ナイン

「生理の貧困」問題の解消の ために

5/23

2,000パックの生理用品が寄贈

つくしライオンズクラブから生理用品2,000パックの寄贈がありました。

今回の寄贈は、経済的理由で生理用品を十分に購入できない「生理の貧困」という社会問題を解消することを目的とし、昨年度に続き2度目です。

生理用品は、市内の公立小中学校や公共施設に配布します。詳細は市ホームページをご覧ください。



つくしライオンズクラブの鹿島会長(右)から目録を贈呈

6/2

市政発展のために尽力

春の叙勲伝達式

筑紫野市前副市長の藤木 正文さんが令和4年春の叙勲で瑞宝双光章を受章し、伝達式を行いました。藤木さんは平成24年4月から令和2年3月まで2期8年間筑紫野市副市長を務め、市政の発展に尽力された功績によるものです。

藤木さんは、「皆様のおかげでいただくことができました。ありがとうございました」と話していました。



(左から)平嶋副市長、藤木美枝子さん、藤木正文さん、藤田市長

5/27

筑紫野ば元気にするバイ!

ばってん×ぶらぶら選手が表敬

プロレスの興行のほか、福祉施設への慰問や青少年健全育成などの活動を行っている九州プロレス。今回、ばってん×ぶらぶら選手が藤田市長を表敬訪問しました。

筑紫野市で生まれ育ったばってん選手。「これからも筑紫野市のために何かできたら」と話してくれました。



藤田市長と一緒に「はい、ばってん!」ばってんポーズ!